

～ 日韓学生パッケージデザインコンテスト ～



『デザインフォーラム』

開催のお知らせ

**日本代表するパッケージデザイナーである
佐藤卓氏(株式会社佐藤卓デザイン事務所) 松本泉氏(株式会社資生堂)による
「デザインの発想法」セミナーを開催!**

日韓パッケージデザイン交流プロジェクトでは、2011年度の日韓学生パッケージデザインコンテスト/デザインフォーラムとして、セミナーとワークショップを開催いたします。

1日目のセミナーでは、「デザインの発想法」をテーマに、日本からは佐藤卓氏(佐藤卓デザイン事務所)・松本泉氏(資生堂)のパッケージデザインに造詣の深いお二人にご講演いただきます。韓国からも韓国パッケージデザイン協会(KPDA)の2名をご招待し同時通訳にてご講演いただきます。2日目には、テーマに沿ってパッケージデザインの実践的なワークフローを学べる『ワークショップ』を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

【セミナー】

日時: 11月26日(土) 14:00～18:00

定員: 100名

参加料: 無料<事前予約制>

<プログラム>

- ① 講師講演 テーマ:「デザインの発想法」
- ② 昨年度コンテスト入賞者プレゼンテーション

<ゲスト>

佐藤卓氏(株式会社佐藤卓デザイン事務所代表)
松本泉氏(株式会社資生堂 クリエイティブディレクター)
第1回コンテスト菓子部門最優秀賞者/他

【ワークショップ】

日時: 11月27日(日) 10:00～18:00

定員: 30名(学生限定)

参加料: 無料<事前予約制>

<プログラム>

パッケージデザインについてのコンセプトワークから
デザインの発想まで実践的なワークフローを学びます。

【会場】

国際交流基金 JFICホール『さくら』

(<http://www.jpfc.go.jp/j/about/outline/contact/map.html>)

【申込方法】

日韓パッケージデザイン交流プロジェクト事務局 ホームページから申込み

右記サイトより ⇒ <http://www.happy-cube-award.jp/> (2011年10月11日より受付開始)

申込締切り: 2011年11月6日(日)

- 主催 : 日韓パッケージデザイン交流プロジェクト事務局
- 共催 : 独立行政法人国際交流基金
- 協力 : 【日本】社団法人日本パッケージデザイン協会(JPDA)、株式会社ロッテ、大日本印刷株式会社
【韓国】韓国パッケージデザイン協会(KPDA)、韓国ロッテ製菓(株)、株式会社大弘企画

【本件のお問い合わせ先】

●日韓パッケージデザイン交流プロジェクト事務局

TEL: 03-5249-3409 (土・日・祝日を除く平日 10:00～17:00)

ホームページ: <http://www.happy-cube-award.jp/>

《デザインフォーラム概要》

【セミナー】

【日時】 2011年11月26日(土) 14:00～18:00
【定員】 100名 ※定員に達し次第申込を締切らせていただきます。
【参加料】 無料 <事前予約制>

【概要】 ① 講師講演 テーマ「デザインの発想法」
② 昨年度コンテスト入賞者プレゼンテーション

【講演者】 佐藤 卓氏(株式会社 佐藤卓デザイン事務所代表)
松本 泉氏(株式会社 資生堂 クリエイティブディレクター)
韓国から2名を予定。
第1回日韓学生パッケージデザインコンテスト菓子部門最優秀賞者1名
※出席者、内容は変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

【ワークショップ】

【日時】 2011年11月27日(日) 10:00～18:00
【定員】 30名(学生限定) ※定員に達し次第申込を締切らせていただきます。
【参加料】 無料 <事前予約制>

【概要】 2012年度開催予定の「第2回日韓学生パッケージデザインコンテスト」のテーマに沿ってグループ討議を行います。パッケージデザインについてのコンセプトワークからデザインの発想まで実践的なワークフローを学ぶことができます。

【会場】

国際交流基金 JFICホール「さくら」
(<http://www.jpf.go.jp/j/about/outline/contact/map.html>)
東京メトロ丸の内線「四谷三丁目駅」1番出口から徒歩3分



【申込方法】

申込先 : 日韓パッケージデザイン交流プロジェクト事務局ホームページからの申込み
ホームページURL: <http://www.happy-cube-award.jp/> (10月11日より受付開始)
申込締切り : 2011年11月6日(日)

日韓パッケージデザインコンテストとは？

日本と韓国で伝統的に育まれてきた「ものづくり＝匠」の精神。
その根底に流れる「使う人への心配り」。
両国のパッケージの未来を担う若者の「匠」の力を育むために、
日本と韓国のデザインを学ぶ学生を対象にしたパッケージデザインコンテストです。
「ハッピーキューブアワード」の愛称で2010年から開催されています。

2010年度の第1回日韓学生パッケージデザインコンテストは、
日本と韓国から合わせて560点もの応募実績があり、日本にて表彰式を行いました。
(前年度実績については <http://www.happy-cube-award.jp/> をご覧ください)
2012年には第2回コンテストの開催と、韓国での表彰式を予定しています。